

第78問 紀恩の碑と苅田土地改良記念会館

依網池の大半が1704年の大和川付替で面積が1/3に縮小し、狭山池からの水も供給路が絶たれ、農村としての水事情が大きく悪化した。

そのため農業用水確保を目的として、1925年に当地（苅田）が大阪市第2次市域拡張に伴い編入されると、1931年に苅田耕地整理組合(旧苅田村)を作り、広大な農地が広がっていた苅田地域の農業生産の安定合理化の為、開墾や灌漑作業等を行い、事業は1937年に完成、この碑はそれを記念して1939年に建てられました。各種の土地改良事業は時を超えて、急速な市街化進行の中で伝統文化の振興や地域福祉の向上によるまちづくりの推進を目指して、新たな組織が設立されています。それは何という団体でしょう？

- ☐ 苅田村まちづくり振興会
- ☐ 苅田土地改良記念コミュニティ振興財団
- ☐ 苅田土地改良記念まちづくり協議会